

「市民イベント」の補助・観光行政を問う



村山秀貴 (民主・市民)

①市民イベントへの補助金額の決定過程は。基準は。経済課長 支出基準は小金井市補助金等交付規則による。②観光協会について(ア)業務内容、運営体制、市からの補助金額は。(イ)担当業務を拡大するように提言できないか。経済課長 (ア)観光事業の振

魅力的なイベントにすべき。コミュニティ文化課長 市民参加による実行委員会での活発な議論に期待したい。④観光行政について(ア)小金井を対外的にアピールする施策を戦略的に取り組むべき。観光係、広報戦略課といった統合する部署が必要では。(イ)市職員は地元イベントに参加するようにはできないのか。

保育行政の充実を



武井正明 (民主・市民)

①保育行政の充実を。(ア)けやき保育園が平成25年4月より区画整理事業で移転するが定員枠を増やさないか。(イ)民間保育園と認可保育園の保育料の格差は2倍以上であり、民間保育園保護者助成金を引き上げないか。(ウ)民間保育園事務職員常勤配置に助成すべ

きではないか。子ども家庭部長 (ア)定員枠拡大の方向で検討したい。(イ)財政状況も勘案しながら今後検討したい。(ウ)今後の研究課題に考えている。②武蔵小金井北口駅前広場整備計画のスケジュールは。(ア)ホームの2面4線の工事の進捗は。(イ)北口広場の整備に



移転予定のけやき保育園

市役所が「不平等」では男女平等は進まない



漢人明子 (みどり・市民)

小金井市人材育成基本方針の実施計画では男女共同参画の推進として「女性職員の職域拡大と管理職登用の促進」「男性職員の育児休暇・介護休暇取得の促進」などが掲げられているが成果が見えない。また、市職員の次世代育成支援プランはいま後期計画策定

中だが、前期は未実施事業が多く、検証のための庁内委員会が一度も開催されていない。(ア)女性管理職は増えたか。(イ)市長の考えは。(ウ)男性の育児休業取得者数。(エ)前期の未実施事業を含め後期プランの重点課題。(オ)検証委員の女性はたった一人。男女共同参画室とも連携し強化しないか。

誰もが安心して暮らせる社会構築のために



小林正樹 (公明党)

①改正育児・介護休業法が施行されるが、市の取組は。仕事の進め方の改善など、具体的に職場の環境づくりや意見交換会の場が持てないか。②障がい者が安心して暮らせる社会への取組について。(ア)市が率先して雇用実績をPRして雇用促進を図るべき。(イ)地域社会での理解を促進するため、大阪市の取組を参考に教材などを使って、小中学校で精神障害や知的障害を知るための授業を総合学習の中で行

うべき。(ウ)性同一性障害について、学校での対応準備はできているか。福祉保健部長 (ア)職場実習の成果をPRする場が増やせるよう考えてみたい。学校教育部長 (イ)提案のDVDを活用した授業を、学校の実態に応じて取り組みたい。(ウ)現



小金井市障害者就労支援センター

生ごみの有機肥料化でごみ減量



露口哲治 (自民党小金井)

給食残渣等の乾燥物は蛇の目跡地にある生ごみ堆肥化実験工場に有機肥料になり「こがねいゆうき」という名で農家を中心に配布。家庭の生ごみ乾燥処理機からできる乾燥物は、実験工場に集められ宅

発酵ミネラルほかしペレット」という有機肥料となり一般市民に配布している。(ア)有機肥料の生産量と配布先を問う。(イ)茨城県内での委託生産の原価を問う。(ウ)市内の農家産野菜で有機肥料を使ったものには金色のロゴマーク(カメとダイコンの絵柄)を貼ることで、商品の差別化を図ら

小中学校での石けん使用の徹底を



田頭祐子 (みどり・市民)

①公共施設では合成洗剤を使わない小金井で、一番使われていたのが小中学校だった。子どもは体が小さく化学物質の影響を受けやすい。(ア)学校で使われる石けん類の購入は誰が決め、成分の確認を行うのか。(イ)分かりやすい石けん使用指針をつくり、研修を導

入しないか。学校教育部長 (ア)においがきついなと学校から訴えがあれば単価契約品以外も使う。学務課でチェックできる。学務課長 (ア)調べても調べきれず苦慮している。環境政策課長 (ア)品名だけの判断だった。成分チェックできる形をとりたい。

(イ)明確な庁内指針が無く各課の行動がばやけ、反省する。研修については研究する。②高齢者・障害者を、在宅介護する家族支援の充実を。孤独な介護から虐待や殺人などの悲劇を生まないため、(ア)ショートステイを精神障害の方も対象に。(イ)やすらぎ支援を身近な地域に広めよ。福祉保健部長 (ア)大きな課題。特養ホーム増設でベット数も確保したい。(イ)認知症サポーター養成研修でも、ボランティアを増やしたい。



生ごみ堆肥化実験工場